

H30.2.27 東淀川区区政会議（仮）防犯・防災部会 議事概要

※枠内は委員・議員意見、枠外は区役所職員

日時場所 平成30年2月27日(火)午後7時～9時 東淀川区役所3階 301・302 会議室

出席者 (仮) 防犯・防災部会委員7名、他部会委員1名、大阪府議会議員1名

議題1 議長・副議長の選任について

村富議長、堤下副議長を選任。

議題2 部会名称について

「安全・安心部会」に決定。

議題3 平成29年度東淀川区運営方針 年度内振り返りについて

議題4 平成30年度東淀川区運営方針（案）について

議題5 これまでの意見へのフィードバックについて

(防災について)

- 医療品備蓄拠点は、区役所・出張所ではなく医療関係施設に設置をしているということ
をわかりやすく表記してはどうか。
- 自宅にあるものを少し多めに買って期限が来たら使って買い足していく「ローリングス
トック」についてもっと広報いただきたい。「備蓄」は特別なものを用意しなければなら
ないという意識が強いが、普段の生活にプラスアルファすればいいというハードルを下
げた形の啓発になる。
- 家具の固定など自助の取り組みをしているかのアンケート結果 93%はどこで取ったのか。
地域によってはアンケートの意見が少ないのでは。
- どのような内容でアンケートをしているのかわかりやすくしては。
- まず「死なない」ことが自助の基本。(今回目標を備蓄の割合に変えたが) 耐震固定の割
合を目標にすることを30年度も続けるべきでは。つかえ棒など取り組みやすいものを
啓発しては。
- 町会の加入が少ない。町会に危機感がない。防災の観点から、自助・共助のためとして町
会加入促進する取り組みをしては。
- 地域防災リーダーの加入・教育をし、(自助や共助の取り組みを) 防災リーダーにも任せ
られればいい。

- ・医療品の備蓄拠点について、区内救急指定病院2か所のうち一つと医療品循環備蓄の協定
締結予定。補足説明を追記させていただく。
- ・ご家庭で自助の循環備蓄をするローリングストックについて啓発を積極的に行う。
- ・自助の取組の目標について、家具の固定を追加するなど明確に設定できるよう検討する。
- ・町会加入促進の取り組みは魅力あるまちをつくらう！部会でも議論し運営方針（様式3）
に記載されている。防災に関するところを整理し検討していきたい。
- ・地域防災リーダーの任期は、2年となり平成30年度は改選年度となる。新任リーダーが選任
されるので、区や消防で研修や技術支援を実施していく。また、地域防災リーダーとして
活動に必要な装備品等についてもご意見をいただきながらしっかり支援していきたい。

(防犯について)

- 平成 29 年度は女性被害犯罪 15%近くの減と目標達成しているが、依然市内ワーストワン。東淀川区は女子大学生が多いことや家賃が安いことでシングルの方が多く、狙われやすい世代が多いので件数を減らすのは難しいのでは。市内ワーストワン返上を目標としてはどうか。
- 車上狙いのうち、自転車かごの(中の物の)盗難が多いことを学習会で知った。(区民の)皆さんにわかりやすく「車上ねらい(自転車前カゴ含む)」として啓発していったらどうか。
- (犬などの)散歩時などに見守りペンダントや見守りカードをつけて(多くの方に取り組んでもらって)いけば、犯罪の防止に役立つのでは
- 防犯カメラの設置をもう少し増やしては。

- ・女性被害犯罪の業績目標は29年比10%減をめざすとしていたが、「ワーストワン返上」表現のご意見を持ち帰り検討したい。
- ・「車上ねらい(自転車前カゴ含む)」は追記してまいりたい。

(自転車ルール・マナーについて)

- 自転車保険加入の促進をどんどん進めていかなければ。未加入の方が多い。

- ・運営方針には記載していないが、様々な講習会などで啓発している。いろんな場で積極的に啓発するよう検討していきたい。

(議員より)

- ・自転車保険加入は府条例(で義務付けられている)。皆様のご協力をお願いしたい。
- ・大阪府で、SNSを使った子どもたちのわいせつ画像被害、JKビジネスの出資取り締まり、外国人関連犯罪などに取り組んでいる。特殊詐欺は府下で昨年度35億円の被害。ミサイル飛来を想定した避難訓練、災害時食材を提供いただく飲食店との協定などに取り組む府下の市もある。